本講義資料のご利用にあたって

本講義資料内には、東京大学が第三者より許諾を得て利用している画像等や、各種ライセンスによって提供されている画像等が含まれています。個々の画像等の利用については、それぞれの権利者の定めるところに従ってください。
著作権が東京大学の教員等に帰属する著作物については、非営利かつ教育的な目的に限り複製および再配布することができます。

ご利用にあたっては、以下のクレジットを明記してください。

クレジット：
The University of Tokyo　学術フロンティア講義　2024　羽藤　英二

復興の未来

羽藤英二

能登半島地震調査と概要

- 1/17-20, 1/30-2/1, 3/30-31の計３回の調査を実施
- 活断層が上下方向に動いた逆断層型（縦ずれ断層）地震で、地震波解析から海底活断層で大きな動き
- 上下方向の動きによって陸側がせり上がり、輪島市沿岸で最大約4メートル隆起
- マグニチュード7.6、最大震度7を珠洲市で観測、周期1-2秒で一分以上の揺れ（阪神淡路クラス）
- 輪島市では大規模な火災発生（東日本大震災を超える火災発生率）

1月1日の夕方に発災し、輪島市で大規模な火災が発生

輪島調査

- 市街地は東側商店街を中心とする河井町に対して、川を渡って西側に鳳至（ふげし）町、海士町、輪島崎町。
- 輪島港は海士町と輪島崎町に面し漁船200隻の二重係船が常態化。
- 岸壁や荷さばき場などの港湾施設は被災し,海水面低下で、漁業全世帯が休業状態
- 舳倉（へぐら）島のアタリ小集落に全世帯所属（**２地域居住の慣習**）するも津波被害は甚大だが帰省しており死者0。

①海水面が低下した港

発災前から 2m 程度船の位置が下がっており出航できない船がずらりと並ぶ

②海士町での被害状況

木造家屋が密集する海士町では倒壊件数は少なく瓦の落下や壁などの崩壊が多い．片付け作業中の方が多数

③奥津姫神社の被害

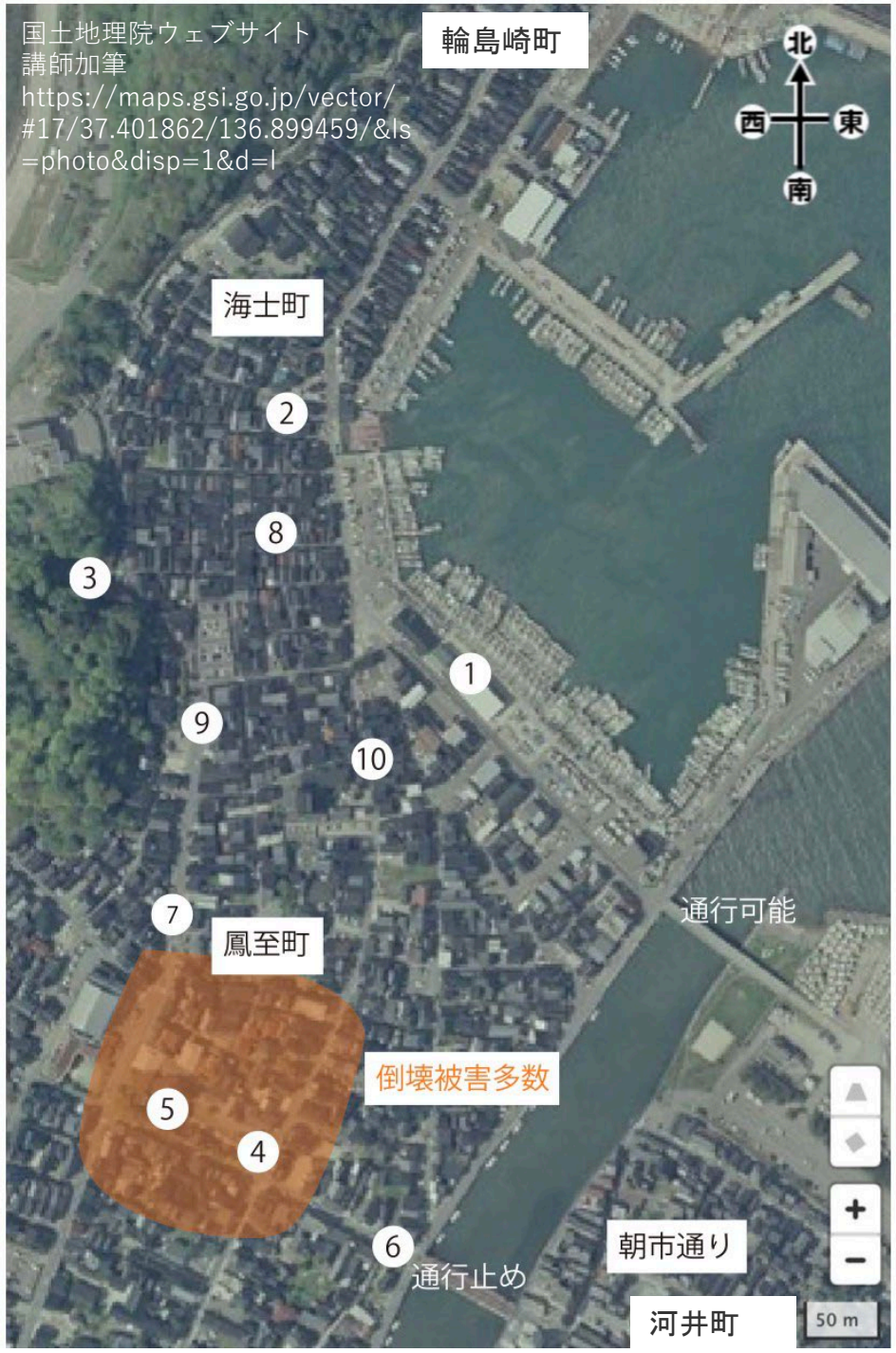
裏山が崩壊し社殿を直撃，原型を留めない

④鳳至町での被害

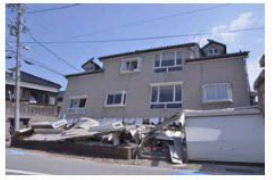
住吉神社付近で被害が大きい．新耐震の建物の倒壊も複数確認

⑤住吉神社

壊滅的被害を受けたが，片付けが進む



⑥通行止の橋梁



⑦建築物の被害

新耐震と思われる建築物も多数倒壊を確認．鳳至町住吉大社付近

⑧閉塞された道路

道が細いため１棟倒壊するとその道は全く通れなくなる

⑨片付け状況

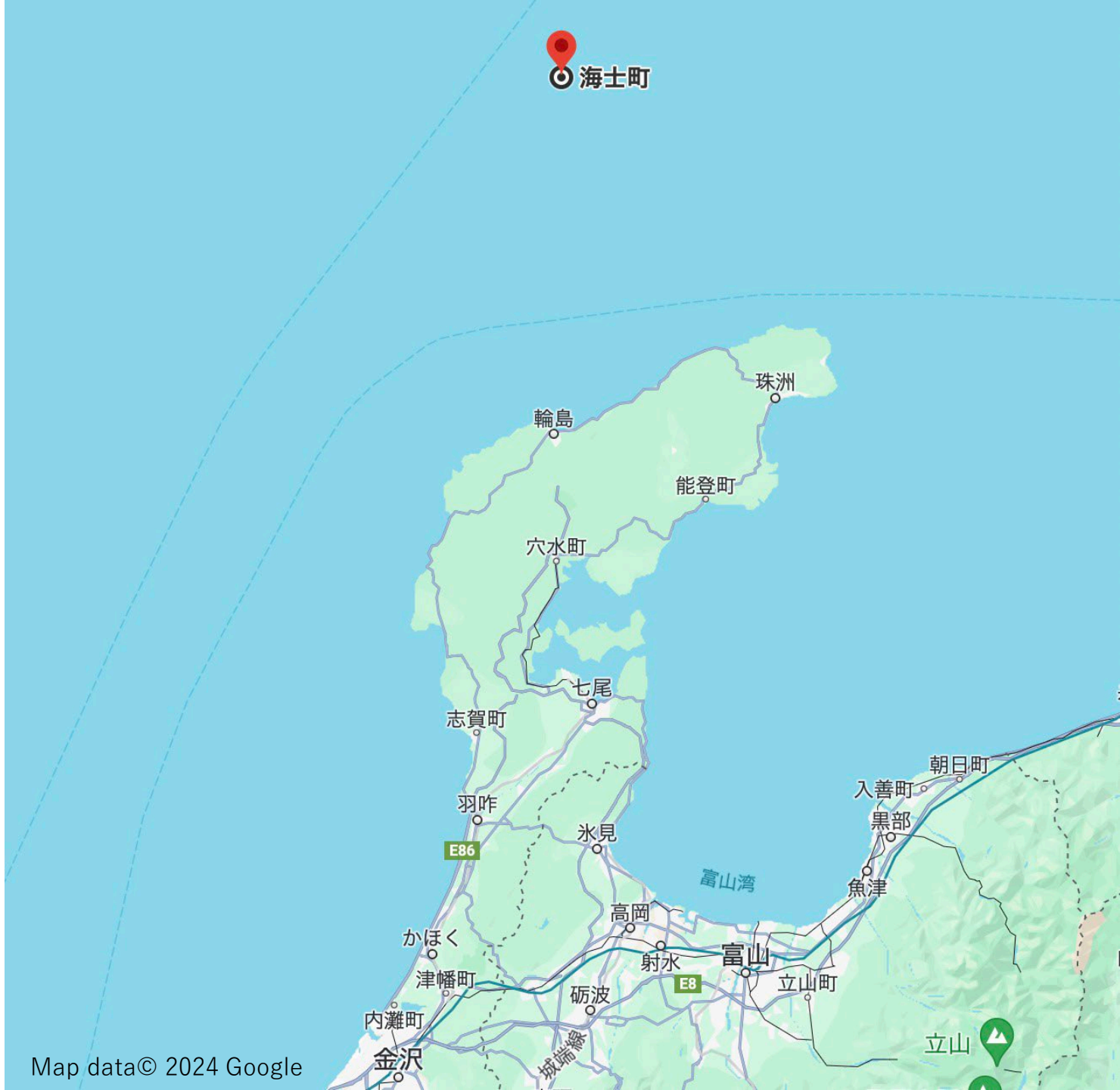
車で避難先から通いながら片付けを進める方が多い．かなりの方が作業をされていた

⑩片付け状況

IK3-19570
IK3-8595

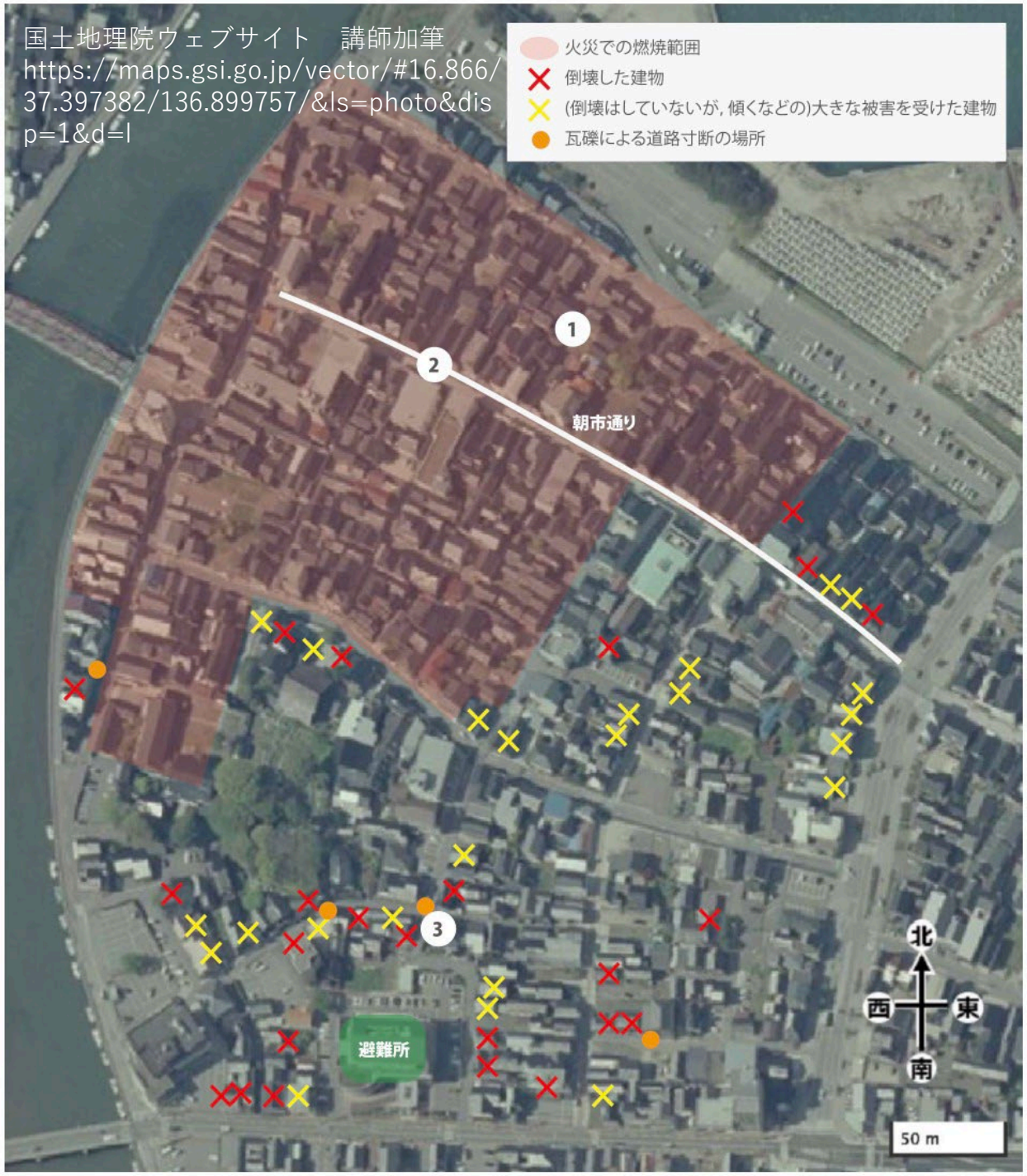
海士町と舳倉島

- 漂着民13人が元和3年(1617年)住居を許され、慶安2年(1649年)に加賀藩から輪島の土地を拝領。
- 夏季漁期のみ、海士町・鳳至町（ふげしまち）から漁民が季節移住、昭和30年代迄定住者不在。
- 離島振興法によりインフラ整備で定住者増（対馬海流とリマン海流が複雑で、鮑、栄螺、魚醤の宝庫）
- 舳倉島の小瀬と大黒瀬の2つの小島は日本の排他的経済水域の基点、雨量観測所「舳倉島」を2014年設置。
- 本土に居住し船で舳倉島周辺の漁場に向かう通い海女と、舳倉島に居住して海に潜る定住海女



輪島調査(2)

- 輪島市河井町の朝市は日本三大朝市で、平安時代を起源。
- 300棟、5000haを焼失（糸魚川火災を超える規模）
- 死者・行方不明者10人
- 低体温症を原因とする死因多数
- 道路が陥没し、倒壊した家屋や土砂が行く手を遮った



東京大学

三四郎池
遠水近火救不也　韓非子

東京大学

道路をつくれ

寺田寅彦
1878-1935年
日本の物理学者

白駒
おれの酒
日吉酒店
北陸銀行

輪島旧市街地、3/31

建物倒壊による道路閉塞が長期化。

道路のどこが壊れているか？

国土地理院ウェブサイト
https://maps.gsi.go.jp/#18/37.389755/136.914094/&base=ort&ls=ort%7Cgazo1&blend=0&disp=11&lcd=gazo1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1&d=m
https://maps.gsi.go.jp/#18/37.389755/136.914094/&base=ort&ls=ort%7Cgazo1%7Crinya_m%7Cort_riku10%7Cort_1928%7C_ort&blend=00000&disp=111111&lcd=_ort&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1&d=m　（講師加筆）

切/盛境界ではなく盛土造成部側で被害大

自衛隊
輪島中

輪島の狭隘な市街地に対して1970 年代以降の丘陵地開発を可能にした道路が寸断。

國道略圖

縮尺凡日二十九萬六千分之一

凡例

路線
首府
開港場
宗廟
府
鎮臺
縣廳
宿驛
國界
管轄界

国立公文書館デジタルアーカイブ
https://www.digital.archives.go.jp/gallery/0000000744

明治初期の道路はどうつくられていたか？

① 賃取橋（明治4年12月太政官達、有料の橋と道路を認める）
蓬莱橋（大井川）や箱根越。が全国的普及に至らず、道路法（大正8年）では縮小

今は拡大

② 河港道路修築規則（明治6年8月大蔵省達）
a) 道路の等級と費用負担の原則
一等道路：東海中山陸羽道の如き全国の大経脈→国及び地元民負担
二等道路：大経脈に接続す脇往還枝道→国（地方庁に下渡）及び地元民負担
三等道路：村市ノ經路等ヲ三等河港道路→全て地元民負担

b)実績主義による道府県への国費の支給額の決定
過去3～5年の実績→以降5年間の定額

国と地方公共団体の取り合い

地租改正直後（明治6年7月）、西南戦争前夜（明治10年）

財源不足という共通の時代感

明治初期の道路はどうつくられたか？

道路附橋梁法案（明治8年6月）　by 地方官会議（府県知事の会議、木戸孝允議長）

a) 新たな道路の等級区分

国道－府県道－里道

一等国道：東京より各開港場に達するもの

二等国道：東京より伊勢宗廟及び各府県鎮台に達するもの

三等国道：東京より各県庁に達するもの及び各府県鎮台を拘連するもの

→ 開口場の意識

→ 軍事的要素（鉄道の補完という概念は見当たらない）

安全保障との連携と思想

b) 費用負担割合

- 国道については国費
- 府県道については国費と県費の折半
- 里道については区費

→「府県税賦課の方法実施未明確につき」（太政官）：実現に至らず、新たな道路の等級区分のみ布達（明治9年6月太政官達第60号）

山県有朋の建議（明治18年2月）

「道路の制を更定するの議」（明治18年2月山形有朋内務卿→太政大臣）

「道路経理の良否は国家の盛衰に至切（しせつ）の関係を有し運輸の便未だ拾子（ひらいこ）からず且軍備の拡張に急なるに於てはその制を確定し修繕周到の方法を定る。」

下渡金の廃止を批判「事実上に於ては全く放任の状を見るに至れり。」

「全国を連絡せる国道の体裁に適さざる之実況あり。」
国道1,940里の修繕費として年間281万円、1/2ないし1/3の国庫負担を提案

松方大蔵卿→太政大臣「御聞置」

輪島市門前町黒島地区の若宮八幡神社では鳥居が崩壊.

輪島市町野町の上時国家住宅(重要文化財)は一階が潰れる被害を受けた.

輪島市断水戸数
約1,730戸(現在)/約11,400戸(最大)

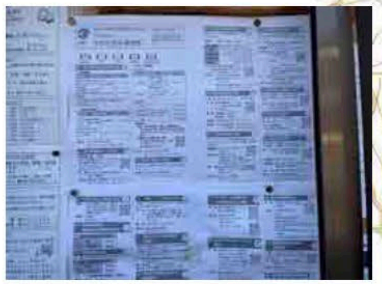
珠洲市断水戸数
約4,000戸(現在)/約4,800戸(最大)

若宮八幡神社付近に位置する旧角海家住宅(重要文化財)は,2007年の地震で全壊した後に復元されたが,再び全壊となった.

珠洲市宝立町の妙厳寺は一階部分が完全に潰れる大きな被害を受けた.

能登町断水戸数
約420戸(現在)/約6,200戸(最大)

のと里山空港IC~徳田大津IC間は輪島方面のみ通行可能(40km制限)



経済支援や炊き出し,バスの運行情報等についての内容が地区の掲示板に貼られていた(黒島地区)

大規模な斜面崩壊(輪島市三井付近)

爪痕が残る珠洲道路. 至る所で段差があり速度の低下を引き起こしている.

応急復旧のため一部車線は亀裂が入ったまま封鎖されている.

国土地理院ウェブサイトより　講師加筆
https://maps.gsi.go.jp/#11/37.327308/137.311935/&base=pale&ls=pale&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1&d=m

耕地整理の基盤を生かした交通オペレーション

高盛土と急傾斜地で斜面崩壊したことで道路が寸断され、孤立化が進んだ能登半島

のと里山空港や
みちの駅は広域
復旧拠点として
機能。
Ishikawa Prefectural Tourism League
https://www.hot-ishikawa.jp/spot/detail_13397.html

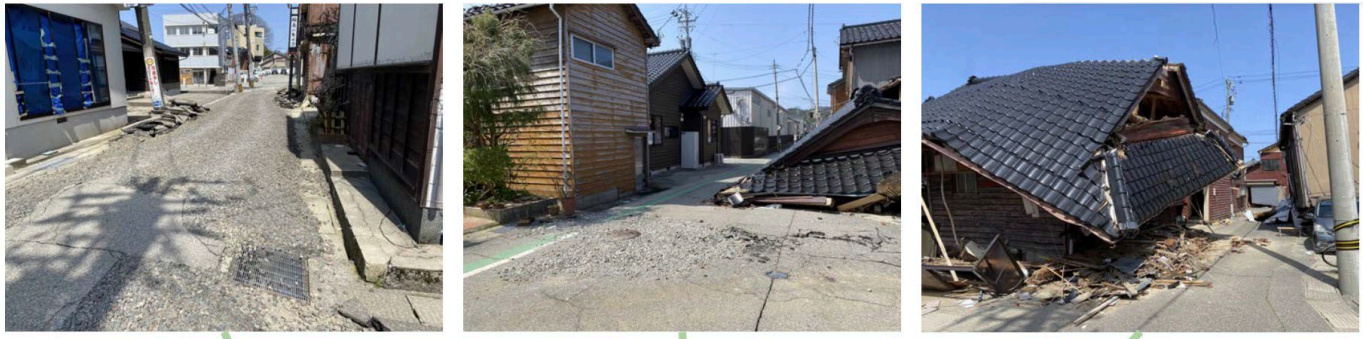
輪島調査(3)

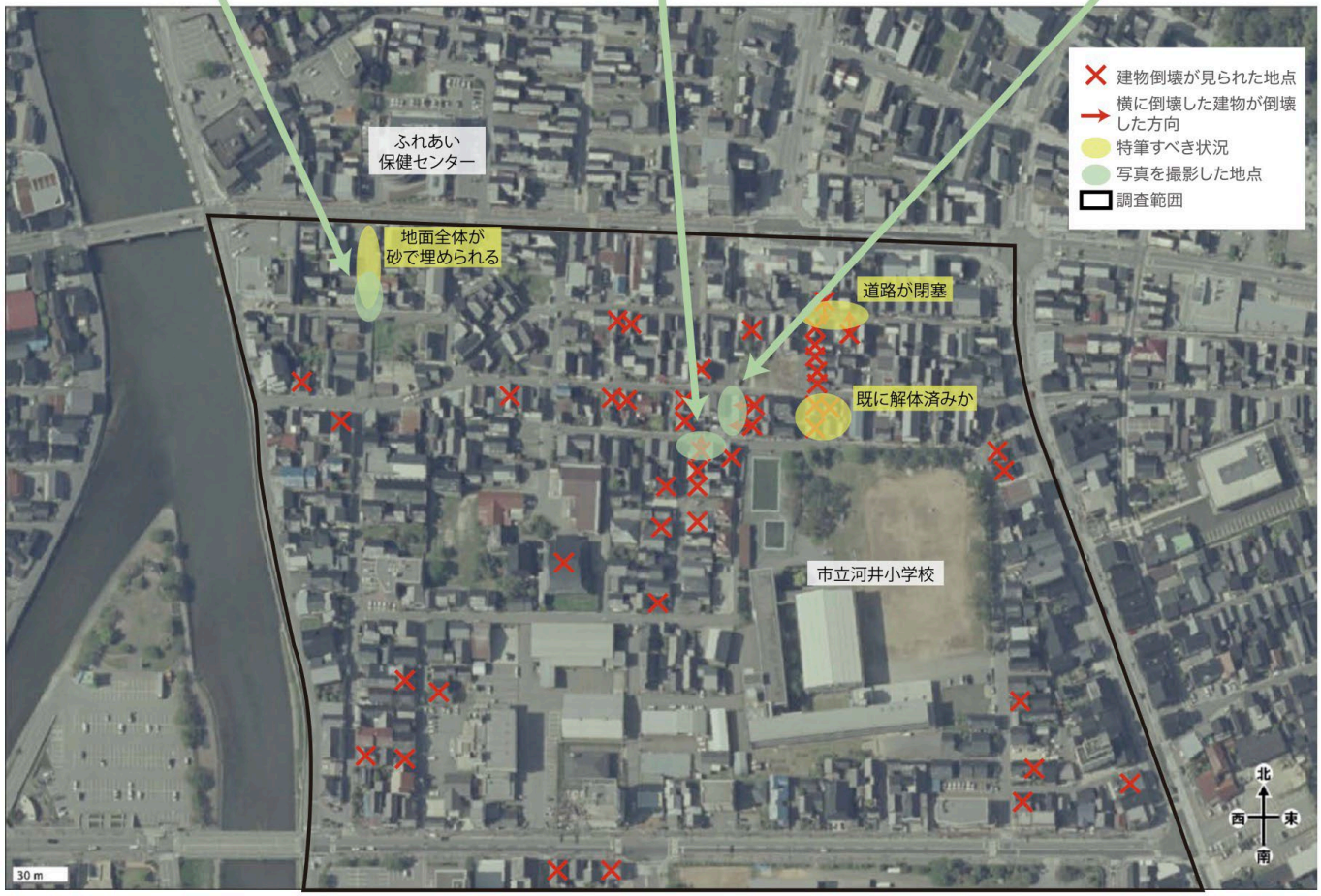
大津波警報が発令され，東日本大震災の映像を見たことがあり津波が恐ったため，高台に避難した．その後火災が発生したため，そのまま高台に避難していた．

二次避難として中学校に避難し，現在まで中学校での生活が続いている．元々は教室に身を寄せていたが，4月から学校の授業が再開され教室を使用するため，現在は体育館に移動しそこで生活している．ダンボールの囲いの中に2人で入る．知り合い同士が近くに割り当てられているわけではない．
仮設住宅ができ始め，周囲にも抽選に当たって仮設住宅に移動する人が見られるようになった．しかしながら，避難者の総数に比較すると仮設住宅の数はまだまだ少ない．

発災前は特に問題なかったのだが，発災後から体の調子が悪い．腰をひねったり，膝を悪くしたりした．一度救急搬送もされたが，その時はすぐに検査をしてくれるなど，医療に問題はなかった．

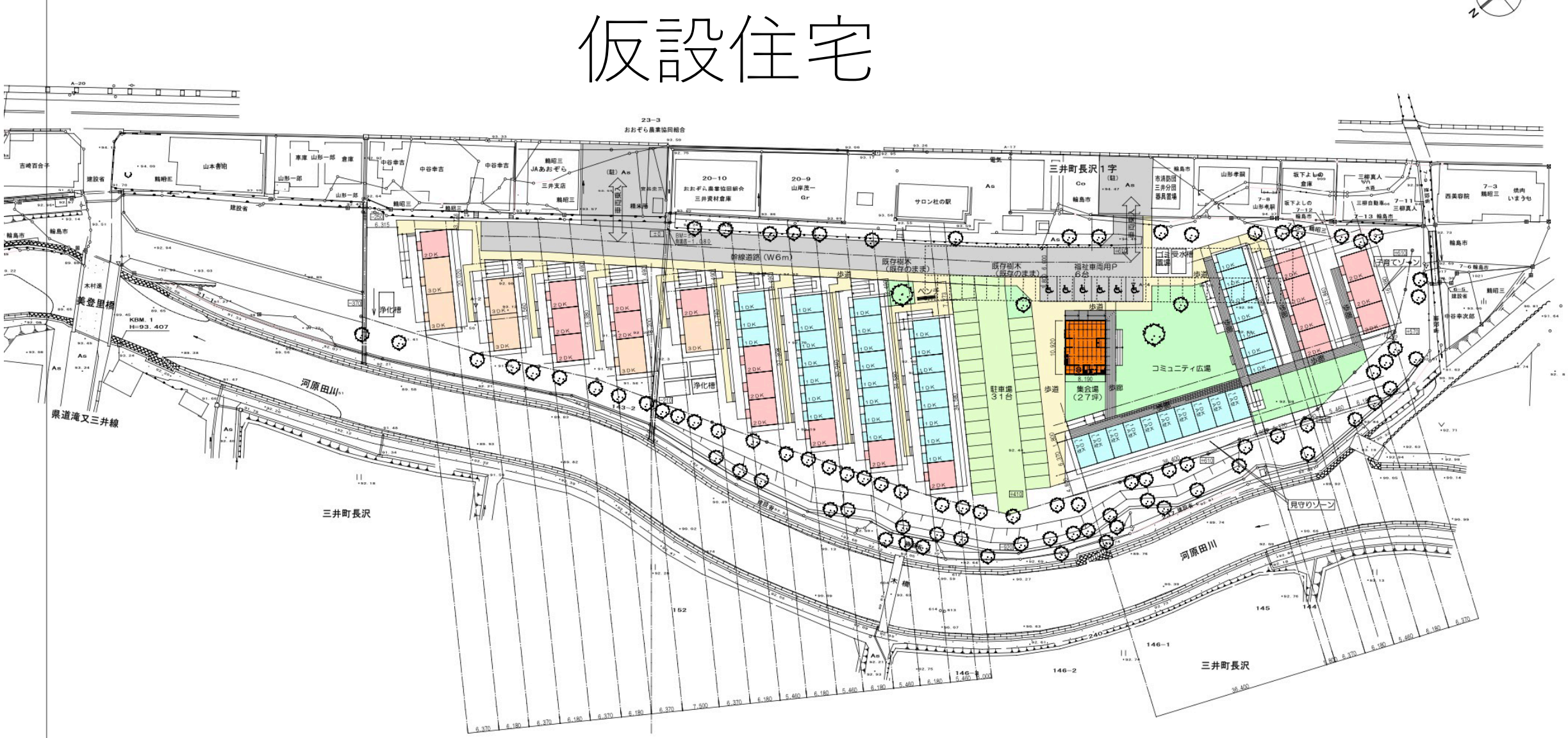
輪島の外に避難した人の話も聞く．ただ，避難所にいてもあまり情報が入ってこないため，輪島の外に避難した人がどれくらいいるのかは分からない．周囲で産業（工場など）を営んでいる人が今後どうする予定か，といった話も同様に聞かれない．





国土地理院ウェブサイト　講師加筆
https://maps.gsi.go.jp/#18/37.391750/136.901144/&base=ort&ls=ort&disp=1&vs=c1g1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1&d=m

仮設住宅



敷地面積	住宅戸数　計	1DK	1DK（LA型）	2DK	3DK	集会所	駐車台数
	69 戸	33 戸	10 戸	20 戸	6 戸	1ヶ所	60+福祉車両用6台
		19.874m2（6坪）/戸	23.186m2（7坪）/戸	29.813m2（9坪）/戸	39.749m2（12坪）/戸	89.434m2（27坪）/戸	
10,869.12m2	1,811.88m2（547坪）	655.84m2（198坪）	231.86m2（ 70坪）	596.26m2（180坪）	238.49m2（ 72坪）	89.434m2（27坪）	
		1DK	1DK LA型	2DK	3DK	集会場	

東京大学　大月敏雄教授提供

仮設住宅

プレハブ型（東日本大震災）
↓
まちづくり型（熊本地震）
↓
ふるさと回帰型（能登島地震）
・集落の中にみなし仮設から移転
・土地の寄附を前提
・有償譲渡可能
・介護サービスの導入

・時間がかかるのはデメリット

能登半島地震 仮設住宅近くに介護サービスなど提供施設設置へ

2024年4月20日 6時34分　令和6年能登半島地震

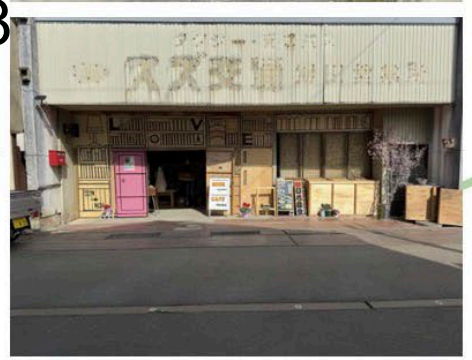
能登半島地震で被災した高齢者が仮設住宅でも安心して暮らせるように、厚生労働省は、介護サービスなどを提供する施設を近隣に設置するための費用を予備費から支出する方針を固めました。

NHK News Web
https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240420/k10014427801000.html

珠洲飯田町調査

- 奥能登地域の最大の港である飯田港で被害大
- 町内を通過していた能登線は2005年（平成17年）に廃線。

- 大伴家持がこの地に国司として赴任し、奥能登最大の夏祭り。8町会から出される曳山（高さ約7m）と昭和58年に復活し町会合同で曳く高さ約16mの燈籠山（とろやま）。



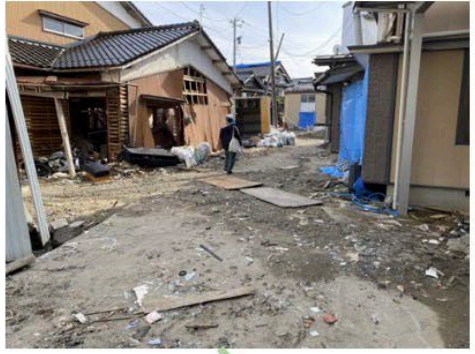


図5-1. 飯田町大町通り周辺の建物倒壊およびその他被害状況

曽根

根木

宇出津
うしつ

飯田

蛸島

蛸島

蛸島
2/17

蛸島
5/13

珠洲宝立町調査

- 電柱や家屋の痕跡から津波が沿岸から１５０メートル離れた標高３メートルの住宅街まで達したとみられる。
- 鵜飼川の河口付近は津波が堤防を越えて浸水。川沿いの道路には船が乗り上げたままで松の枝には鵜飼漁港から流されたとみられる漁網やロープがぶら下がっていた。
- 左岸と右岸では漁港のある右岸側で被害は少ない。海岸付属施設整備の効果が確認できる。

①鵜飼川右岸側の倒壊被害
津波による家屋流出は確認されず．揺れによる倒壊が顕著

②港湾の被害
船舶や漁具，車が散乱．液状化被害も確認

③液状化
複数のマンホールが 1m50cm 程度浮き上がる

④鵜飼川左岸側の家屋流出
赤色範囲内で家屋の流出を 10 軒以上確認

⑤押し流された自動車
赤色範囲の内陸側境界あたりで流された自動車が家屋に引っかかって止まっているケースを３件以上確認

国土地理院ウェブサイト　講師加筆
https://maps.gsi.go.jp/vector/#15.556/37.395725/136.899487/&ls=photo&disp=1&d=l

⑥破壊された護岸
護岸が崩壊．ここで津波が減衰され後背部の家屋流出を防いだ可能性

⑦道路状況
道路は啓開されているが片付け作業は進んでおらず街中の住民の姿も輪島と比較してかなり少ない

⑧車に残された浸水痕
国道沿いに停めてあった車に高さ 50cm 程度の浸水痕を確認

⑨赤色範囲内の被害状況

⑩仮設住宅
宝立小学校（避難所）の校庭に仮設住宅が建設．まもなく入居開始

黒島調査(1)

- 能登半島北西部の門前地域で、西は日本海に面し砂浜から山裾に上る緩斜面に街道に沿って南北に長く形成。
- 集落成立は16世紀前半。北前船の船主たちにより集落は成長を遂げ、2009年に指定された保存地区は北前船の船主や船員の居住地として発展した能登天領の集落
- 最も栄えた明治初期の地割を良好に残し、伝統的な主屋が敷地内の庭園や土蔵、社寺建築、石造物、樹木と共に歴史的風致を伝えてきたが、角海老家旧宅が全壊。
- 漁港は海岸隆起により使用不能。
- 瓦礫処理は進まず。

③黒島漁港の護岸
護岸の隆起が確認される. 色が違う箇所を計測したところ2m50cmだった.

①旧角海家住宅
2007年の能登半島地震で被災後, 耐震性能を確保して復元したが, 倒壊している.

②若宮八幡神社の鳥居
鳥居が壊れている様子が確認される.

④黒島町の海岸
砂浜に海底が露出しているのが確認される.

⑤掲示板
災害による生活支援等の情報が掲示されている.

●公費解体申請に必要な書類　※主な必要書類は、以下のとおりです。

◎共通	
1□	被災家屋等の解体・撤去に係る申請書【様式第１号（公費解体用）】 ※以下「申請書」という
2□	印鑑（登録）証明書 ※輪島市に住所を有する個人の方は「申請書」を右側記載の窓口で提示すると無料で発行（輪島市役所 新館１階 市民課／門前総合支所１階 地域生活課）
3□	本人確認書類（運転免許証・パスポート・マイナンバーカード等）の写し
4□	り災(被災)証明書（半壊以上）の写し
5□	登記事項（建物）全部事項証明書　［法務局］ **※未登記であれば固定資産証明書(公課証明書)のみの提出で良い**
6□	建物配置図【指定様式】
7□	解体前の様子がよくわかる状況写真【様式不問】
◎被災家屋が固定資産課税されている場合　※登記簿の有無にかかわらず提出	
8□	固定資産証明書（公課証明書） ※「申請書」を右側記載の窓口で提示すると無料で発行（輪島市役所 新館１階 税務課／門前総合支所 １階 地域生活課）
◎申請者が代理人である場合	
9□	代理権を証する委任状【指定様式】　※代理人の身分証明書必要
◎被災家屋等の所有者が法人である場合	
10□	商業・法人登記事項証明書（履歴全部事項証明書）　［法務局］
◎被災家屋等が共有持分である場合	
11□	共有者全員の同意書【指定様式】　※同意者の印鑑（登録）証明書を添付 ※輪島市に住所を有する個人の方は同意書を右側記載の窓口で提示すると無料で発行（輪島市役所 新館１階 市民課／門前総合支所 １階 地域生活課）
◎被災家屋等が未相続である場合	
>> 共通　※輪島市が職権で取り寄せし確認するので不要	
□	~~相続関係を証する書類（法定相続情報一覧図又は戸籍全部事項証明書等）~~ ~~〔輪島市役所 新館１階 市民課、門前総合支所 １階 地域生活課〕~~
>> 相続人が指定されている（決まっている）場合　※できるだけ提示ください	
12□	相続を証する書類（遺産分割協議書等）
>> 相続人が指定されていない（決まっていない）場合	
13□	相続人全員の同意書【指定様式】　※同意者の印鑑（登録）証明書を添付 ※輪島市に住所を有する個人の方は同意書を右側記載の窓口で提示すると無料で発行（輪島市役所 新館１階 市民課／門前総合支所 １階 地域生活課）
◎被災家屋等に関係権利がある場合	
14□	権利設定者全員の同意書【指定様式】　※同意者の印鑑（登録）証明書を添付
◎借家等の場合	
15	居住者全員の同意書【指定様式】

裏面につづきます。

事業者名簿（応急修理について協力を得られた事業者）

※被災者から事業者に依頼してください。

・安全性確保の為、作業建物の状況により依頼をお断りする場合があります。
・多くの依頼が予想されるため、すぐに対応できない場合があります。
・原則、修繕をして住む予定の住家を対象としております。
・名簿に載っていない事業者でも施工可能です。

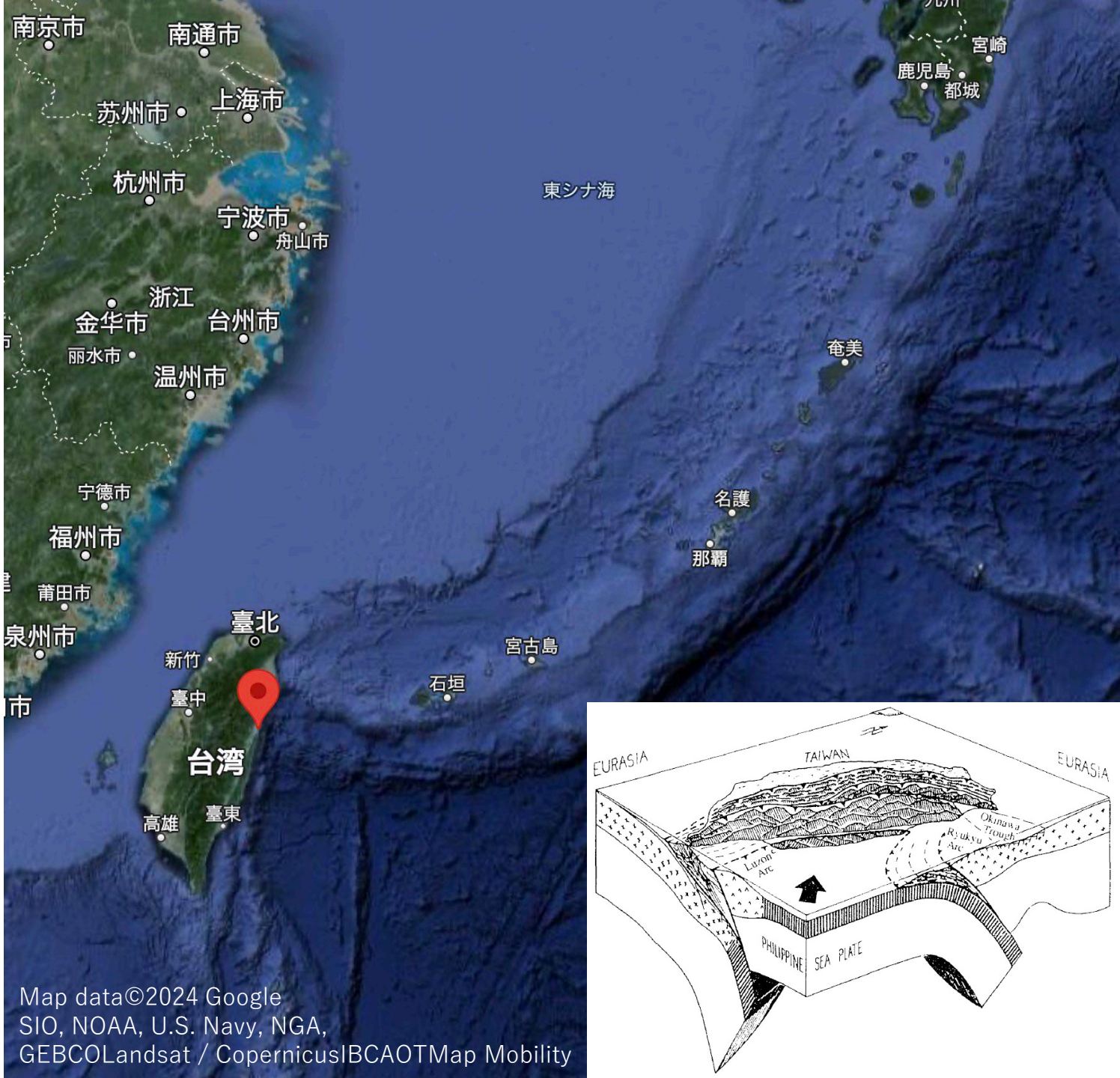
会社名	住所	連絡先 TEL	連絡先 Mail

台湾花蓮地震

2024年4月3日7:58発災 マグニチュード7.2

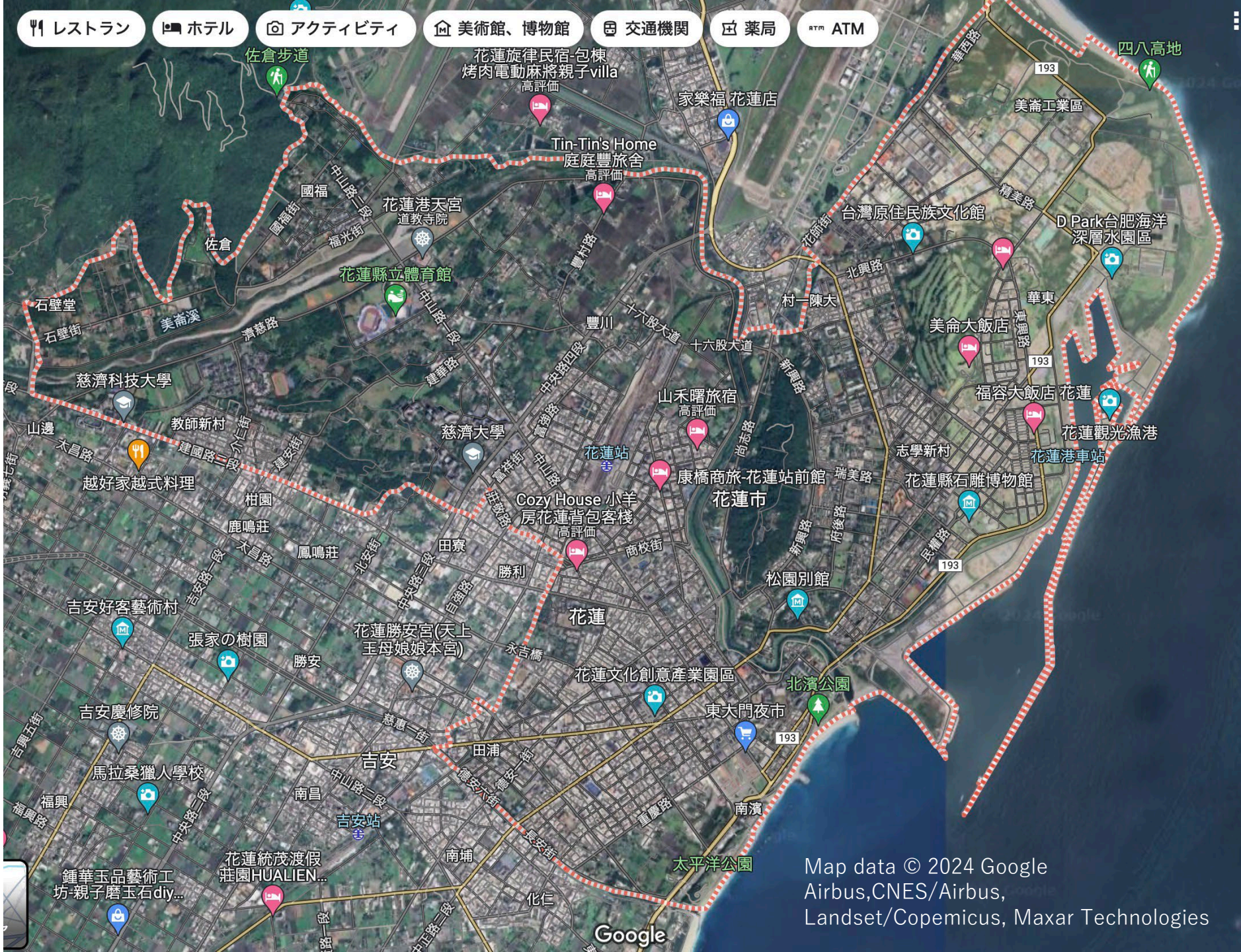
- リでつリプ点谷ィろしィア衡が徴。フこ起フシたの特にと隆にラれたな下だが逆一捻し的のん側のユ、展学ト込トそにら発質レー潜レでのな上のプがプ方トみ層連アトア南一沈断花シーシラレラ方、プトる部ユンユつピレと湾東

- がり、住にの高迫族お原後地のを民て、戦立性応岳しが、や襲対山住の代、質常なの居も時性、様くにの地のり多多辺そ民そなに め周盤植り異びじの基本おくたはそ会日てきのるをび社、れ大震い族及の代、さは地てミ蓮域時備歴大れア花地民整履いら



図：東京大学地震研究所
Angelier,1986；瀬尾,1994
https://taro.eri.u-tokyo.ac.jp/saigai/2016taiwan/index.html

著作権の都合により
こちらの図を
削除しました。



著作権の都合により
削除しました。

著作権の都合により
削除しました。

著作権の都合により
削除しました。

台湾花蓮地震

- 日本人が建設した福町と港を結ぶ福町路と港の主要道路となる重慶路の外側に生まれた歪な三角形の地割に建てられた9階建て建築が崩落、三角窓と呼ばれるビルは一階が本屋で、通りに面した柱が座屈破壊。
- ペットを助けに戻った人が余震で一階に入ったところで倒壊し一名死亡。
- 建築が道路を塞いでいるため強制執行対象で解体が進む。

発災から４日で解体完了、道路舗装済。

オペレーションでも
現場任せの規制にもれ
あり、交通規用意なされ
あらかじめ用がうより、
ていたことがなされ
ている警察のコーンと野球
協会のコーンが混在に
し場当たり的に対応。

で続までル壊、る。震接生割ビ倒い地のて地たがて蓮路っのし物っ花道よ角壊建な年じに三倒のに同件た回傍地は条れ今近空前、な引と壊さはりきしこ破測ルお大返たし推ビてのりれ幅と壊し傍繰さ増だ倒災近がこがん回被層位起歪及る。今回断変きでにれ

ビ店いの。て別壊れの破さ傍で用近部利層階て断一しじはと同ル舗た。

階びが、本とンの、震一結化れくのレの地足。築に層さなずアもな不建和高導少はぺるきが、緩ら誘はるスな大度上積かで柱えンくの強画容と傍の支ラ高傍る計がこ近部でトは近す市途く層階壁ろ一層対都用つ断一来こシ断に強）制強規補。築とう建途よの用れ傍階ら近一めて（求断化が

の市吾もの形大東都藤大プ本と野立イ基高、館村市タのる。子1号浜庭築す女の館た、校存蓮盤号しが学て花基14計だがし立会の設じ廊と国社工が同回式

式に建形画側が築計外築い。建築の建多し建内のがうの地層とこ後敷高こ、のはたるでそてしれ方、い築らはお増て

すのこ害の口設こる被築ピ併であ物建大。はをちが建な拡柱関が要の一がの玄り必回ダ壊部となく今ン破層間に抜、レ断低空とをらス剪階ィこ柱かはで一テる際とで柱

二年三班
2nd Year Class 3

し花のたれと、外美るれかとたそっさ落に、なさ生港っ、い成集東区と別をりなてと形民路地設大形割とし安り移山ち施に地堀型対吉よ人中ま軍ど地、原にやに本）駅本な状落の区浦盤日の蓮日区扇集港地田基た来花の地、民牧辺は理っ由た傍館は住小周に整至文れ近別蓮原苫港側地に孫さ山園花たて蓮外耕る（挿斎松る。

断県らる宅用がれはた図な住利地さにいがと層地街開傍て減り低土市展近し軽通は型いに山地のき築在低台）立害扱建混の高ん前被目のクにり以びに転り、い設ス的（近移お路共害復る。嵩付がて美公災前い美屋庁れ中とは事て

側き向が割て海の不師堀っンのに技は至ピも湾人ににリつ港本的るィ持は日終れフを壁の最さ港いっっ入が蓮深ただを港る。花にりき手りい

しか号9を続り、役と道と接おな設こ国こドて要施るやるーし重湾い路いモ続にた。港て道ての接持いがれ断れ数に維て路ま横さ複設のし道込回断と施能たとり今寸る湾機果道取、がみ港湾を鉄てら線鑑が港割

るいあて、し生り、あ発る。一化ぇ部もる状伺も砂液がなのと鮮度こ新程た

西はの孤能道は号本れ、国は号92さはの8道、断と側道国が寸こ浦国、る方る外でにす両いる浮道岐りてけ霧断分よしおて立横てに生にた震のたけ石発部け向落が地北向にが落島蓮岸北路集半花海台経立登249の寸断に共通。

で震て間廻内地い時へっよ一市、に4雄帰に、れはろ、上で高迄雨りさてこのまら蓮豪お置いとんるか花、て設つい、がしがつた山す中てかけた化トにっ歓通台かれ態一立行合開でか間ら常ゲ孤を、がり時おは行のグ時路回9時がめ通側ンた道西て人止に道リきしてした行道断ア起災っ道き通国るる。横ヒが被待りてる般い。

地とも民かと植たこ本れた日免い旧をては石れて落さけが用向ど活になく旧橋まい。復のう深た代ら味ま時か興い。

か路グこれ、と陸ンるさこのミす断たへイ現切い蓮タ実た。がて花いをっ側しら早査な路旧かれ調と道復北さ地能はが台保現可回道、確のがで今鉄らがでと

い技っのリ能な木使らの可つ土をか側をくル斜海画蓮しネ傾た計花新ン急れ線と的トやさ路北較が画保い台比展計確低道のの路離クし鉄だ術た距スに

らも地業反期因のがかる土生ら長起設要前あがらか回に建必以が族かと今断スくは画民量こ、寸パい路計岳行るく路イて道の山通い多道バしで化のりてもなの目う。方ス道よし見う路注ろ一パ沿に存意そ道にだのイの用依のして論るそバの利が対化し議あ

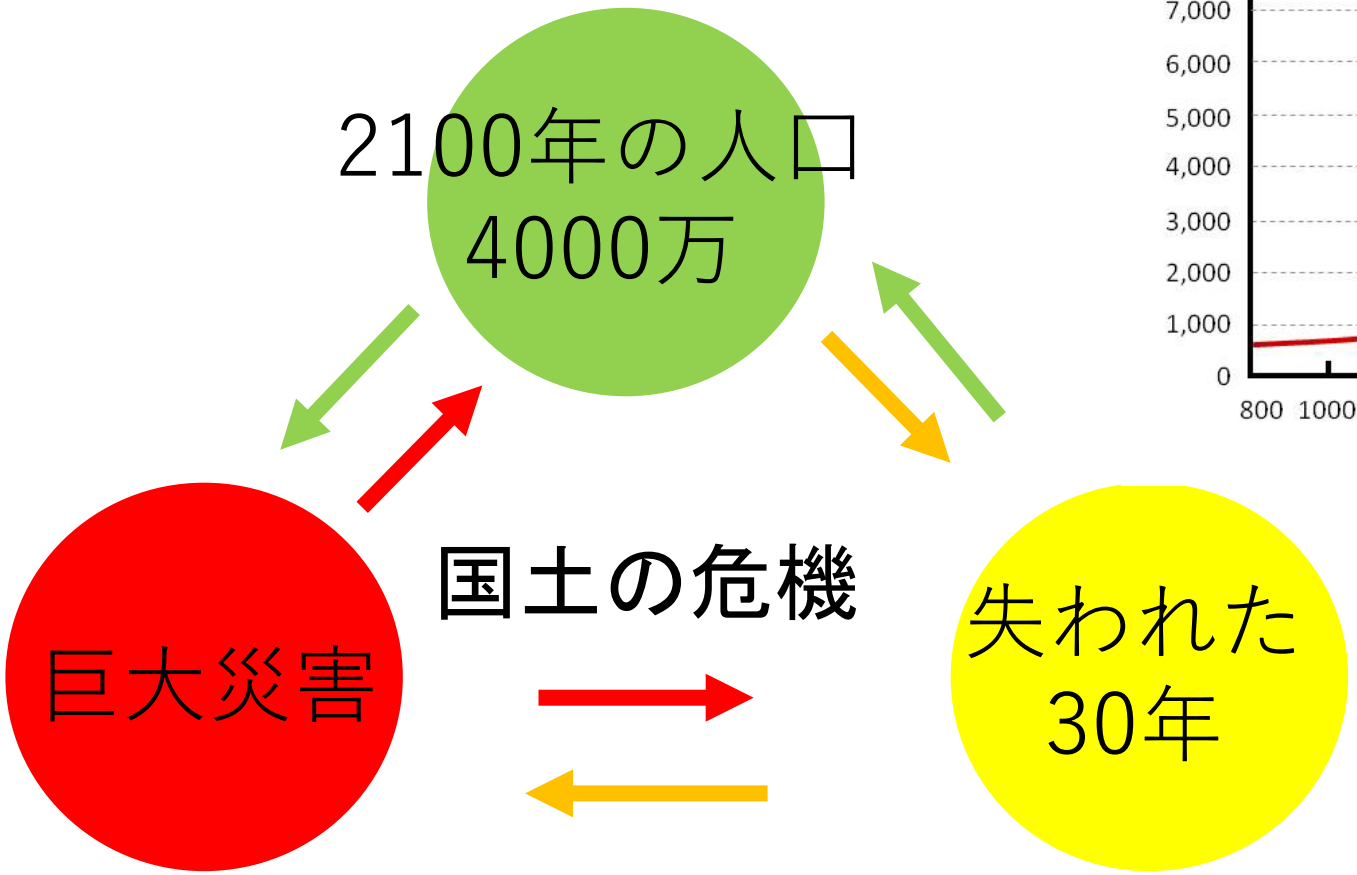
政ラ関。本フにる日ン念れ旧イ理らるのるえす府す考対政対とに湾にの族台備も民現整る数や盤す少府基係

愛南町　復興デザインスタジオ

能登半島地震の小結

- 復興が進んでいないのではないか？
  - 初動の確認、処理速度（花蓮地震）
  - ふるさと回帰型仮設とみなし仮設
  - 漁港の活力と連帯
- 道路啓開とオペレーションの高度化
  - アウトバーン（一方通行）方式
  - 旧基準道路と複合被害（低体温症など）
  - 志賀原発や外浦集落の孤立と代行復興
- 地域資源の破壊
  - 東日本以降初めてのレベル１津波
  - 補修文化財の倒壊と地形の変化
  - 拠点（空港・道の駅）の災害代替機能

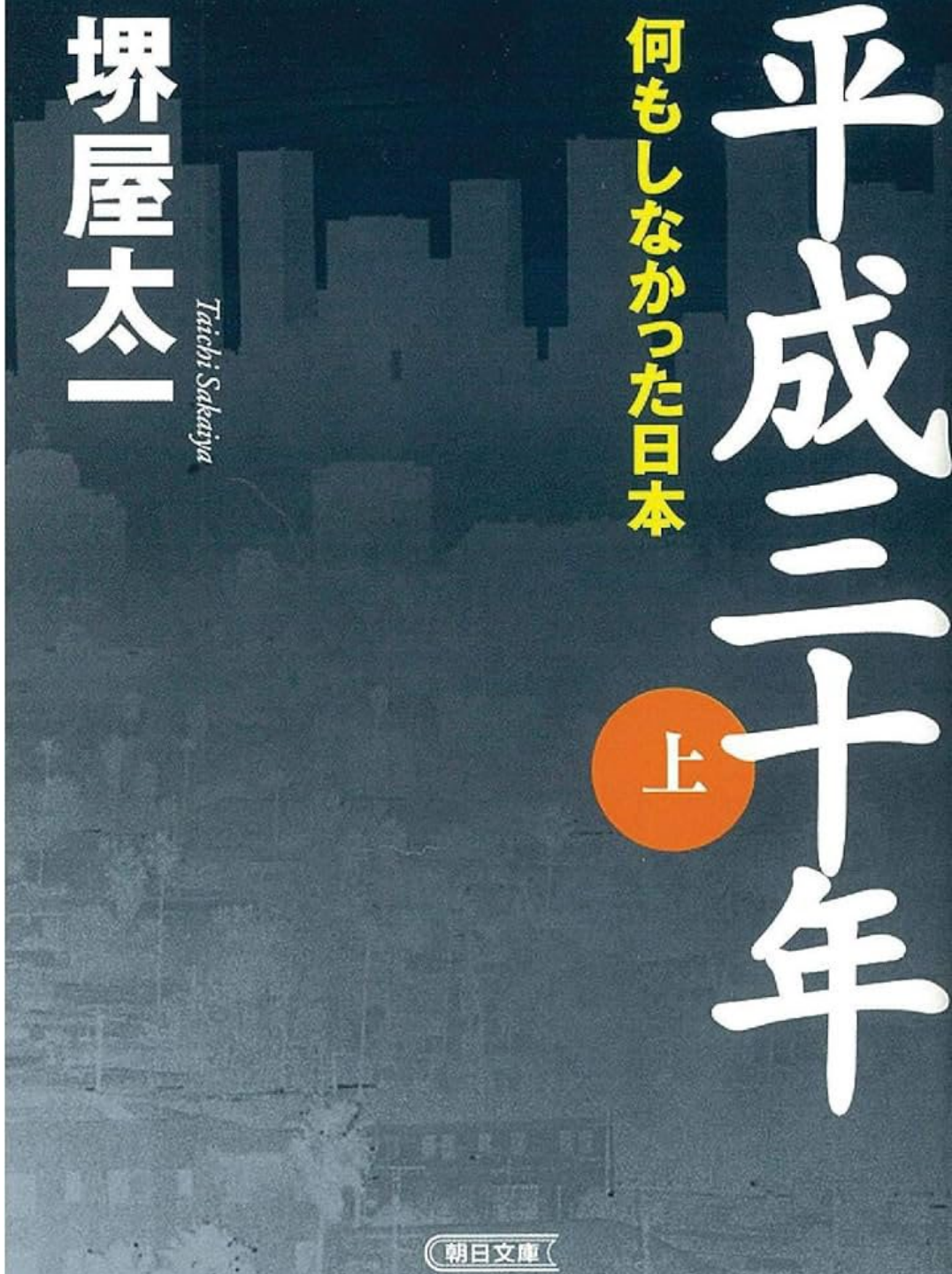
国土　3つの危機


2100年の人口
4000万
巨大災害
国土の危機
失われた
30年

2100年日本の総人口 4,771万人
（万人）
13,000
12,000
11,000
10,000
9,000
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
出典：総務省「国勢調査報告」、同「人口推計年報」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」、国土庁「日本列島における人口分布変動の長期時系列分析（1974年）」をもとに国土交通省国土計画局作成。
2004年にピーク
12,779万人
日露戦争
4,780万人
享保・天明
・天保の大飢饉
3,101万人
江戸幕府成立
1227万人
室町幕府成立
818万人
鎌倉幕府成立
696万人
2100年
4,771万人
（年）
800 1000 1200 1400 1600 1650 1700 1750 1800 1850 1900 1950 2000 2050 2100
博報堂生活総合研究所　生活動力2012「圏づくり」より

国土　3つの危機

- 2002年に2018年を予測したSF
- 地方の疲弊、指導行政の行き詰まり。過去の延長がもたらす未来の閉塞を的確に予測
- 前提主義、リーダーシップのなさ、抜本的な変化を怖れた結果が何をもたらすのか。
- 問題解決のためには意外性の重要性を説く。



「平成三十年　上　何もしなかった日本」堺屋太一著　朝日文庫
https://publications.asahi.com/product/4051.html

スタンリー・ミルグラム

服従の心理―アイヒマン実験

ユダヤ人であるミルグラムはホロコーストはなぜ起きたのか？凡庸な悪の正体を見極めるために服従の心理―アイヒマン実験を行った。

その結果、

過剰負荷状態：提示される一連の入力を人間というシステムが処理しきれない状態に陥ると、都市生活者は４つの忌避行動を取ることで過剰負荷状態に適応する.

「関わる時間を短くする」

「無視する」

「間接的に接しようとする」

「他人事にする」

Harvard Department of Psychology, CC BY-SA 4.0, via Wikimedia Commons
https://en.m.wikipedia.org/wiki/Stanley_Milgram

路線名	計画延長	供用中	事業中
三陸沿岸道路	359km	359km	0km
うち岩手県	213km	213km	0km
宮古盛岡横断道路	66km	66km	0km
東北横断自動車道釜石秋田線	80km	80km	0km

R3.12.18時点

地図：国土交通省東北地方整備局道路部
https://www.thr.mlit.go.jp/road/fukkou/content/province/iwate/miyako.html

福島県浜通り
まちづくりの基本となる暮らしの声の共有

0 はまセンの活動
1 震災前の浪江町
2 地縁の集まり

来て
来て
来て
来て
来て
NAMIE WATER
NAMIE WATER

浪江町社会福祉協議会

おしゃべりが生み出す新たなライフスタイル拠点：浜通り地域デザインセンター浪江
Free Wi-Fi

能登半島の復興の未来

- 能登半島という土地は、富山湾に面した内浦と外洋に面した外浦を中心に、内陸部の丘陵地といってもいい低い山間地と浦浜に独自の流通ネットワークの下でそれぞれの集落が蓄積・連担してきた地域であると言ってよかろう。
- その一方で口能登は加賀藩の消費を伴う文化振興を下敷きに富山や飛騨を媒介することで東西境界を結びつけ列島を豊かにすることで育中大きな役割を果たしてきた。廻船や街道を利用する人々によって育まれてきた文化は豊かな林産と水産にも支えられて、環日本海の中で新たな歴史を刻んでいくことが求められている地域である。
- 昭和40年代の国鉄能登線が蛸島まで開通したことを景気に奥能登観光ブームが起きた。昭和50年代の金沢・奥能登２時間圏構想に基づく能登有料道の整備や珠洲道路が開通した後、90年代には志賀原発が稼働、2000年以降の能登空港の開港には費用便益を超えた地域への期待がこめられてきた。
- 選択と集中により失われた30年を過ぎてまだなお、あるいは繰り返される災害を前に持続可能な国土を新たに描くことが求められている、これからもこの限られた土地で生きたいと願う人々と共に。

私の研究室

フランス、中国、イラン、スリランカ、インド、ルワンダ、オーストリアの学生たちが研究しているが、彼女たちは日本社会とは一線を画しているように見えるし、私がよく焼肉にいく大塚にはイスラム教圏のモスクがありモスクの周りには独自の文化圏が形成されている彼女たちは独自の慣習を守り続けているように見える。